

令和8年度 文化スポーツ部組織目標

組織名	文化スポーツ部	部長	文化スポーツ部長 堀 峰一
組織の目的・方向性	市民一人ひとりが心身ともに充実した生活を送ることができるよう、文化芸術・スポーツの振興を図るとともに、次代を担うこどもたちの豊かな感性や創造力の育成に取り組めます。 また、文化芸術・スポーツの持つ多様な価値を、観光や産業、まちづくり、国際交流、福祉、教育などの分野に幅広く活用し、まちの活性化を目指していきます。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標※	・文化芸術活動（鑑賞を含む）を行う市民の割合 ・文化的な環境への満足度 ・週1日以上スポーツをする市民の割合 ・スポーツ環境への満足度		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

文化スポーツ部組織目標

人口減少や少子高齢化、価値観の多様化が進む中、文化芸術・スポーツ分野においても持続可能な活動体制の構築が急務となっています。市民が将来にわたって文化芸術、スポーツ活動に親しむ機会の充実を実感できるよう、文化芸術・スポーツ活動を振興していきます。

次代を担うこどもたちの豊かな感性や創造力の育成とともに、スポーツを通じて楽しさや喜びを得る機会を提供するための指導者の育成、アスリートの育成・強化に引き続き取り組むほか、市民の地域への誇りや愛着の醸成を図るため、地域に根差した文化を適切に保存・継承していきます。

文化芸術・スポーツの持つ多様な価値観を他分野と連携させ、文化創造都市としての本市の魅力を高め、交流人口の拡大、まちの活性化に役立てていきます。

この方針のもと、今年度は、次の6つの目標に重点的に取り組みます。

重点目標

- 1 市民が文化芸術を気軽に鑑賞・体験・創作・発表できる機会を充実させます。
- 2 スポーツと地域の関わり、スポーツの多様化や少子化による影響など、取り巻く環境の変化に対応しながら、関係者と共にスポーツ環境の充実や指導者の育成など、ハード・ソフト両面から市民スポーツ活動を支えます。
- 3 次代を担うこどもたちの豊かな感性や想像力を育むため、文化芸術を鑑賞・体験する機会を充実させます。
- 4 新潟市の歴史・文化の特性を物語る文化財を着実に次代に継承できるよう、関係者と連携・協議しながら計画的に保存に向けた整備や調査を行います。
- 5 地域の特色ある文化とスポーツイベントを振興し、観光・産業の活性化や人材育成を図ります。また、ふるさと納税等を活用した財政強化も推進し、多様な価値観を包摂する活力あるまちづくりを実現します。
- 6 アリーナの実現を核とした白山エリアのスポーツ施設再編に取り組むことで、市民に新たな楽しみを創り出し、まちの活力と賑わいの創出により、新潟の経済の更なる活性化と交流人口の拡大に繋がります。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数		達成数	
今後の方向性					